

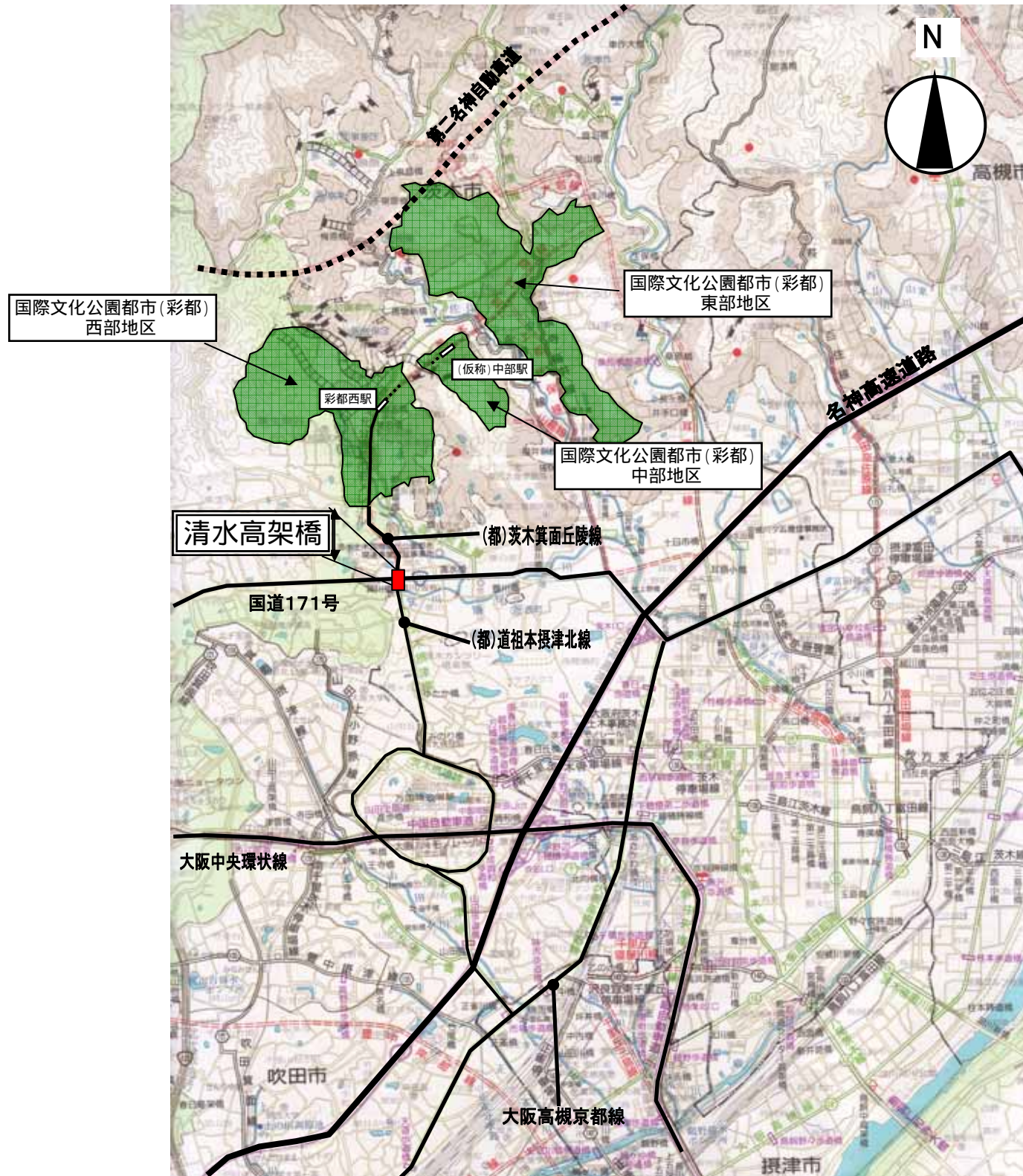
事後評価点検表

事業名	都市計画道路 茨木箕面丘陵線外1線清水高架橋整備事業									
担当部署	都市整備部 交通道路室 道路整備課 街路建設グループ(連絡先 06-6944-9280)									
事業箇所	茨木市清水1丁目、宿久庄5丁									
内容	<p>本事業は、国際文化公園都市(彩都)への重要なアクセス道路である(都)茨木箕面丘陵線において、当該路線と一般国道171号が交差する清水交差点の立体交差化(清水高架橋の整備)を行うものであり、今後の更なる彩都開発による交通需要増加に伴う清水交差点の渋滞を解消し、大阪都心部から彩都への円滑な交通を確保し、大阪大学をはじめ各研究施設等と彩都間の連携強化を図ることにより、彩都への企業誘致促進に寄与するものである。</p> <p>事業延長 0.4 km 橋梁上部工 0.3 km (8.35m×2) 道路区分 第4種第1級 4車線道路</p>									
関連事業とその現状	<p>国際文化公園都市(彩都) (事業期間:平成6~24年度)</p> <p>国際文化公園都市モノレール事業 (阪大病院前~彩都西駅)</p>									
社会経済情勢の変化	<p>【整備路線の交通量】 清水高架橋の本線の交通量:約9,700台/日 (H24実測値) ※ピーク時間交通量 685台からの換算値</p> <p>【交通量の変化】 府道茨木摂津線 最終評価時 21,296台/日 (H18実測値) 完成時 24,554台/日 (H22センサス)</p> <p>【混雑度の変化】 府道茨木摂津線 最終評価時 0.97 (H11センサス) 完成時 0.73 (H22センサス)・約0.74 (H24実測値)</p> <p>【国道171号と茨木摂津線との交差点部の滞留長の変化】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>北行き彩都方面</th> <th>南行き万博方面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>供用前(2011/6/30・7/4実施)</td> <td>358m</td> <td>244m</td> </tr> <tr> <td>供用後(2011/8/23・8/30実施)</td> <td>174m</td> <td>47m</td> </tr> </tbody> </table>		北行き彩都方面	南行き万博方面	供用前(2011/6/30・7/4実施)	358m	244m	供用後(2011/8/23・8/30実施)	174m	47m
	北行き彩都方面	南行き万博方面								
供用前(2011/6/30・7/4実施)	358m	244m								
供用後(2011/8/23・8/30実施)	174m	47m								
事業実施による自然環境の変化	本事業は、既設市街地での事業であることや、新たに土地利用転換を伴わない橋梁上部工等を整備する事業であることから、自然環境への影響は、特に考えられない。									
最終評価時の意見 具申と府の対応	<p>【最終評価時の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 街路事業の茨木箕面丘陵線外1線(清水高架橋)については、「事業実施は妥当」と断ずる。 本事業は彩都への交通アクセスの利便性の向上を図るものであり、特に彩都への企業誘致促進のためにはインフラの早期整備が必要であることから実施するものであることを確認した。 <p>【府の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 街路事業の茨木箕面丘陵線外1線(清水高架橋)については、『事業実施』とする。 本事業は、彩都へのアクセス性の向上により、企業誘致促進にも寄与するものであることから、早期の事業完成に努める。 									

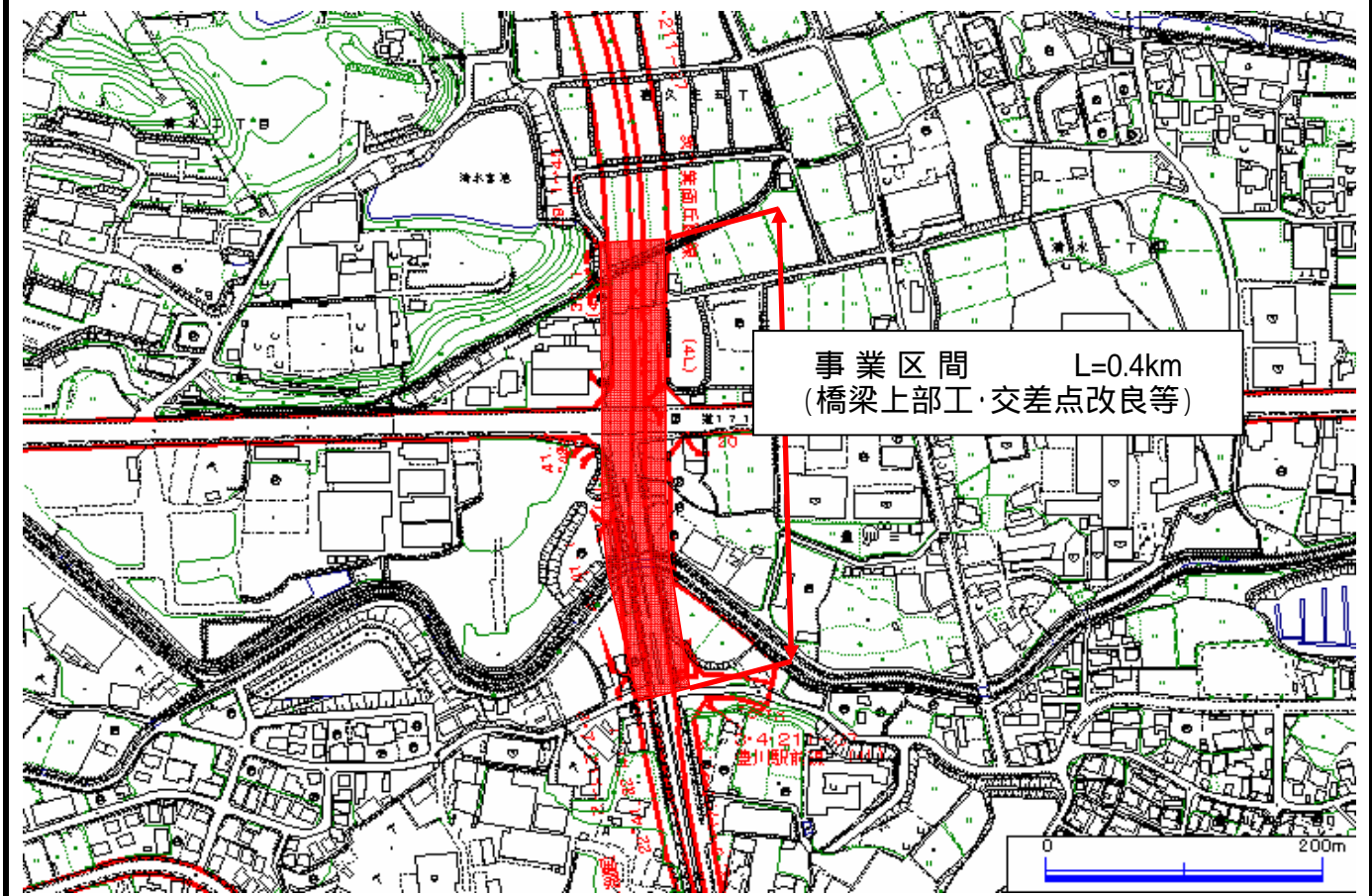
	【最終評価時点 H19】	【完了時点 H23】	【分析】
事業費	約16億円	約12億円	事業費に特に変化なし
①事業期間 ②採択年度 ③着工年度 ④完成年度	①18年 ②平成6年 ③平成6年 ④平成23年	①18年 ②平成6年 ③平成6年 ④平成23年	予定通り完成
定量的効果 (費用便益分析等)	<p>【評価項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 走行時間短縮便益 走行費用減少便益 交通事故減少便益 <p>【分析結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> B/C=34.80 <p>B=約533億円 C=約15億円</p> <p>【算出方法】 街路事業における費用便益分析マニュアル(案)(建設省都市局街路課作成)により算出</p> <p>【受益者】 道路利用者、地域住民</p>	<p>【評価項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 走行時間短縮便益 走行費用減少便益 交通事故減少便益 <p>【分析結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> B/C=47.45 <p>B=約533億円 C=約11億円</p> <p>【算出方法】 街路事業における費用便益分析マニュアル(案)(建設省都市局街路課作成)により算出</p> <p>【受益者】 同左</p>	工事費の減により B/C が上がった。
定性的効果	<p>【効果項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交差点部を通過する交通量を高架橋への転換による歩行者の安全向上。 一般国道171号との立体交差化により国際文化公園都市(彩都)へのアクセス性向上 <p>【受益者】 地域住民、道路利用者、就労者</p>	<p>【効果項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同左 <p>【受益者】 同左</p>	所期の目的を達している。
その他特記事項	なし		
評価結果	平成23年度に供用しており、高架上の交通量は、平成24年度の交通量調査で、約9,700台/日となっており、国道171号との交差点の混雑緩和に寄与している。		
今後の同種事業に対する改善措置等	なし		

都市計画道路 茨木箕面丘陵線外1線 清水高架橋整備事業 概要図

事業箇所図



平面図



標準断面図

